

好間地区まちづくり懇談会を開催

「ふれあいのあるまち 魅力のあるまち 好間をめぐって」



地区で増加している空き家の活用について提案

好間地区まちづくり懇談会を八月三十日、好間公民館で開催しました。

同懇談会では「ふれあいのあるまち 魅力のあるまち 好間をめぐって」をテーマに、共創のまちづくりや、消防団員の確保、ごみ集積所の適正利用などについて、住民の皆さんと市長・関係部長が意見を交換しました。

○空き家の管理や活用について

【提言】震災以降、市街化区域内に一戸建て住宅やアパートが多く建築されるようになりましたが、空き家も増えていきます。空き家の管理や活用について、市の考えを。

【市】「市空家等対策計画」に基づいて空家家などの状況を把握し、危険な空

家への対応や、利活用の促進に取り組んでいます。平成二十九年度から平成三十一年度までの三カ年で、市内全域を調査区域とする空家の実態調査を行っています。好間地区については、本年十月から市街化区域を中心に調査を開始する予定です。

調査の結果を踏まえ、利活用が困難な空家のうち、地域住民の皆さんの生活環境に深刻な影響を及ぼしているものは、法律に基づく「特定空家等」に認定し、所有者に対して指導を行います。また、利活用可能な空家については、空き家バンクいわき登録いただき、活用希望者とのマッチングを進めていきます。

○ごみ出しマナー向上のための取り組みについて

【提言】好間地区保健委員会で、地区内の小学校と



熱心に説明を聞く住民の皆さん

協力し、ごみ集積所適正利用推進啓発ポスター作品展を開催しています。最優秀作品は、実際にごみ集積所へ掲示しています。これにより、ごみ出しマナーが向上してきていますが、依然として、分別できない方がいます。ごみ出しマナー向上のための取り組みについて、市の考えを。

さらに、スマートフォンなどでごみの分別や、収集日などを確認できる市ごみ分別アプリの配信を行い、ごみの適正分別や、集積所の適正利用の推進に取り組んでいます。



収集日の確認やごみの分類の検索などができる便利なアプリ

11月17日(土)・18日(日)

平成30年度緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練を実施

十一月十七日(土)・十八日(日)、二十一世紀の森公園をメイン会場に、平成三十年度緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練を実施します。同訓練は、技術や連携活動能力の向上を目的に、緊急消防援助隊や、市内の消防応援隊、陸上自衛隊、海上保安庁などが行う訓練です。

技術向上などのため訓練を実施

大規模災害時に機能する緊急消防援助隊

緊急消防援助隊は、阪神淡路大震災の教訓を踏まえ、大規模災害などが発生した際、被災した都道府県内の消防力では対応が困難な場合に、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、平成七年に創設されました。

東日本大震災では、静岡県の緊急消防援助隊の応援を受けました。なお、本市には消防部隊や、救急部隊、特殊災害部隊など、二十一部隊があり、要請に応じて派遣されます。

見学可能な主な訓練

日とき 所 ところ

○高所救助救出訓練

建物高所から救助・救出する訓練です。

日 11月18日(日) 10時～12時30分

所 21世紀の森公園



18日(日)8時30分から13時まで、21世紀の森公園に各会場の訓練を観覧できるよう、スクリーンを設置します。また、炊き出しや消防車両の展示を行います。

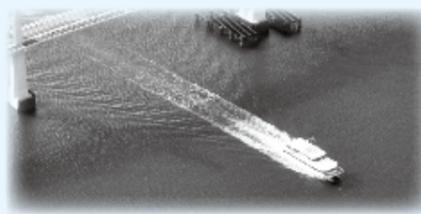


○津波災害救助救出訓練

津波被害を受けた船舶や、家屋から救助・救出する訓練です。

日 11月17日(土) (12時30分～16時)・18日(日) (7時30分～10時30分)

所 小名浜港2号ふ頭



○多重衝突事故救助救出訓練

複数の車両が衝突した事故現場から救助・救出する訓練です。

日 11月18日(日) 7時30分～10時30分

所 小名浜マリナブリッジ



二十一世紀の森公園のほか、消防本部、小名浜港二号ふ頭などの会場では、同訓練を見学することができ

車場に駐車し、メイン会場までのシャトルバスを利用してください。同訓練の内容や各会場の駐車場などについて、市ホームページにも掲載して

いますので、ご覧ください。

お問い合わせ
消防課警係
☎ 24・3943